

平成 2 2 事業年度

決 算 報 告 書

自：平成 2 2 年 4 月 1 日

至：平成 2 3 年 3 月 3 1 日

国立大学法人 琉球大学

平成22年度 決算報告書

国立大学法人琉球大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,804	12,804	-	
施設整備費補助金	-	41	41	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	-	640	640	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	55	71	16	(注3)
自己収入	16,750	18,030	1,280	
授業料、入学料及び検定料収入	4,440	4,469	29	(注4)
附属病院収入	12,123	13,150	1,026	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	186	410	224	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,108	1,231	123	(注7)
引当金取崩	3	5	1	(注8)
長期借入金	262	256	-5	(注9)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	346	346	(注10)
目的積立金取崩	-	-	-	
計	30,984	33,428	2,443	
支出				
業務費	28,605	29,154	548	(注11)
教育研究経費	17,041	16,646	-395	
診療経費	11,564	12,508	944	
施設整備費	317	368	51	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	637	637	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,108	1,094	-14	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	952	943	-9	(注15)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	30,984	32,198	1,213	
収入－支出	-	1,229	1,229	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では施設整備費補助金の計画変更承認が確定していなかったため、予算額と決算額について差異がでております。
- (注2) 予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が640百万円多額となっております。
- (注3) 当事業年度より交付額が増額されたため、差額が出ております。
- (注4) 授業料免除総額の減に伴う授業料収入の増及び受験者増に伴う検定料収入の増により予算額に比して決算額が29百万円多額となっております。
- (注5) 入院診療単価増及び受入患者数の増等に伴い、予算額に比して1,026百万円多額となっております。
- (注6) 学生寄宿舍新築に伴う寄宿料収入の増、建物等の財産貸付料の増及び科学研究費補助金の受入増に伴う研究関連収入の増により予算額に比して決算額が224百万円多額となっております。
- (注7) 外部資金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が123百万円多額となっております。
- (注8) 予算段階での見込みより退職者数が多かったため、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。
- (注9) 附属病院の診療機器の調達において契約金額が予算額を下回ったため、実際に借り入れた額は、予算額に比して5百万円少額となっております。
- (注10) 予算段階では第一期中期目標期間からの繰越承認が確定していなかったため、繰越承認された前中期目標期間繰越積立金の取崩分の差額がでております。
- (注11) 退職者数の減少に伴う人件費が減となったこと及び建物等の修繕費の削減により教育研究経費は減少したものの、(注4)に示した要因等により診療経費が増加したことにより、予算額に比して決算額が548百万円多額となっております。
- (注12) (注1)に示した理由及び施設費交付金が予算段階より多く交付されたことにより、支出額も多額となっております。
- (注13) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が637百万円多額となっております。
- (注14) 用途が特定された一部の寄附金及び複数年契約の受託研究等について、次年度以降へ繰り越しているため差額がでております。
- (注15) 償還利率が見直されたこと等により、予算額に比して決算額が9百万円少額となっております。